

## ⊕ Kアシスト リン・たんぱく調整食 [猫用]

「Kアシスト リン・たんぱく調整食 [猫用]」は、リンの含有量を低く抑えることで、腎臓病を抱える猫の食事管理を栄養学的にサポートします。また、ナイトロジェントラップファイバーシステム採用により、除脂肪体重の維持に必要な適切な量のたんぱく質の摂取が可能になります。

その他本製品には、適正な比率で調整された脂肪酸など、健康状態を維持するために必要な栄養素が含まれています。



内容量:1.5kg

### 適応

- 腎臓病
- 腎機能障害による症状
  - 食欲不振
  - 栄養不良
  - 嘔吐
  - 便秘
- 肝臓病
- ナトリウムを制限することにより効果が得られる疾患
- 心血管系疾患
  - 心不全

### 推奨できない病態等

- 成長期
- 繁殖期
- 授乳期

### 主な成分と働き

- ナイトロジェントラップファイバーシステム(ビートパルプ、アラビアガム、フラクトオリゴ糖(FOS)の混合)  
たんぱく質の代謝によって生じる窒素排泄物の大腸からの排泄をサポートすることで、より多くのたんぱく質を摂取することができます。
- 適切な量の動物性たんぱく質  
たんぱく質量を適切に調整するなど、優れた栄養バランスで、糸球体ろ過率(GFR)、除脂肪体重、免疫力の維持をサポートします。
- リンの低減  
高リン血症の管理を栄養学的にサポートします。
- 5:1の比率で調整されたオメガ-6脂肪酸とオメガ-3脂肪酸
- クエン酸カリウム  
血中の酸-塩基バランスを適度にするよう、クエン酸カリウムの含有量を調節しています。

### 標準給与量(1日当たり)

体重(kg)	給与量(g)
1	10 - 20
2	25 - 35
4	50 - 70
6	75 - 100
8	95 - 135
10	140 - 195

1カップ(200cc)当り約100g  
代謝エネルギー(ME):411kcal/100g

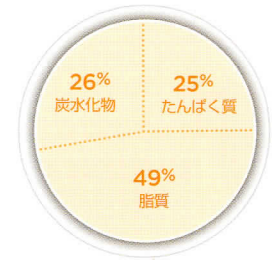
- 上記の給与量は、給与し始める時点での目安です。
- 個々の給与量は、獣医師にご相談の上、愛猫の年齢、運動量、生活環境に合わせて調整してください。
- 新鮮な水が常に飲めるようにしてください。



### 保証分析値

たんぱく質	27.0%以上
脂質	22.0%以上
粗繊維	5.0%以下
灰分	5.9%以下
水分	10.0%以下
マグネシウム	0.09%以下
タウリン	0.15%以上
オメガ-6脂肪酸	2.5%以上
オメガ-3脂肪酸	0.5%以上

### カロリー配分 (代謝可能カロリー%)



### 代謝エネルギー (ME)

- 411kcal/100g
- 100g/カップ(200cc)

### 原材料名

粗びきトウモロコシ、動物性油脂、分離大豆蛋白、コーングルテン粉、乾燥ビートパルプ、家禽類(チキン、ターキー、他)、フラクトオリゴ糖、フィッシュオイル、鶏エキス、増粘安定剤(アラビアガム)、DL-メチオニン、ビタミン類(塩化コリン、E、ナイアシン、C、A、パントテン酸カルシウム、ビオチン、B<sub>1</sub>、B<sub>6</sub>、B<sub>12</sub>、B<sub>2</sub>、D<sub>3</sub>、イノシトール、葉酸)、タウリン、L-トリプトファン、ミネラル類(炭酸カルシウム、塩化カリウム、クエン酸カリウム、食塩、酸化亜鉛、硫酸マンガン、硫酸銅、ヨウ化カリウム、炭酸コバルト)、酸化防止剤(エトキシキン、ローズマリー抽出物)

### 栄養参照表 (平均分析値)

栄養素	給与時 (%)	乾物量中 (%)	栄養素密度 (g/1,000kcal ME)
たんぱく質	28.00	30.43	68.30
脂質	23.00	25.00	56.10
粗繊維	3.30	3.59	8.05
炭水化物	33.10	35.98	80.74
カルシウム	0.60	0.65	1.46
リン	0.35	0.38	0.85
カリウム	0.65	0.71	1.59
ナトリウム	0.45	0.49	1.10
塩分	0.65	0.70	1.58
マグネシウム	0.08	0.09	0.20
タウリン	0.21	0.23	0.51
リノール酸	3.49	3.79	8.50
アラキドン酸	0.06	0.06	0.14